

福祉わくや

2021.11
第147号

おらほの集いの場

支えあおう 

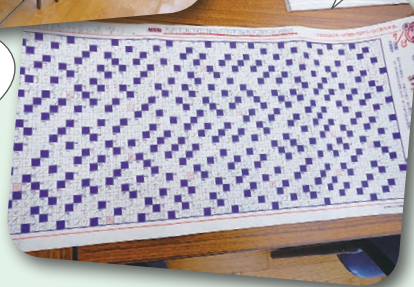
コロナ禍でも感染対策に取り組みながら、定期的な集いの場を継続してきた地域の活動をご紹介します！

3区 桜寿会(老人クラブ)脳トレ



難しいクロスワードに挑戦!

あんだ、わかる?



月2回程度実施している脳トレは、10年以上続く息の長い活動です。集会所に集まり、2時間程度、皆でクロスワードなどに取り組んでいます。開始当初から参加している方によると「自分より若い人に交じって、皆と話をしながら脳トレするのは楽しいよ」とのことでした。

上町区 運動ひろば



月2回でも体操すると動きが良くなる。ここに来るのが楽しみ!



上町区運動ひろばは、約20年前に町からの声かけでスタートしました。毎月2回の活動を継続しています。その秘訣は、地域住民のまとまりがあること！感染対策として、窓やサッシは全開にして体操を行い、運動後には、席の間隔をあげながら、お茶っこ飲みも楽しんでいます。

- 第3次涌谷町地域福祉活動計画策定スタート！ 2ページ
おらほの支えあいマップ「わくや、福祉わくわくネットワーク」等 3ページ
- 涌谷町生活支援体制整備事業 4ページ
- 福祉作文コンクール入賞者紹介 ボランティアセンター通信 等 5ページ
- ゆうらいふ通信 6ページ

- 共同募金からのお知らせ 7ページ
- 令和3年度お福分け事業のお知らせ 等 8ページ
- お知らせ 9ページ
- 福祉活動の参考書が完成しました！ 編集後記 等 10ページ

学びあおう：福祉学習・人材育成等
支えあおう：住民同士の支えあい・相談支援等
通じあおう：交流連携・情報共有等

学びあおう

支えあおう

通じあおう



涌谷町地域福祉活動計画「3つの活動方針」



第3次

涌谷町地域福祉活動計画策定スタート!!

地域福祉活動計画(以下「活動計画」という。)は、社会福祉協議会が策定し、地域住民や福祉活動を行う者や事業を営業者等が相互に協力して、誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりを推進するための行動や取り組みをまとめた計画です。

策定委員会を設置しました! (7月30日)

第3次活動計画(期間:令和4年度~令和8年度の策定委員会を設置しました。

第1回策定委員会では、東北福祉大学 都築光一教授から「涌谷町における地域福祉計画と地域福祉活動計画」と題した策定に向けての研修のあと、宮城県社会福祉協議会から第二期地域福祉推進計画、涌谷町から涌谷町地域福祉計画について、説明がありました。

第2次活動計画で掲げた「学びあおう 支えあおう 通じあおう」という3つの活動方針を継承していくこと、涌谷町における小地域福祉活動の基本である行政区単位の活動を細やかに支援していくことのできる計画づくりを進めていくことを確認しました。

地域福祉に関する調査を実施しました! (10月8日・10月9日・10月16日)

地域福祉の現状と課題を把握し、活動計画の基礎資料とすることを目的に東北福祉大学 都築研究室(都築光一教授・学生31名)の協力のもと、ワークショップによる調査を実施しました。行政区長、民生委員児童委員、自治会長、地域福祉会会長を対象(参加者延べ52名)に、地域づくりの課題などを聞くことができました。

なお、調査結果については、東北福祉大学都築研究室において西地区・東地区・麓岳地区ごとに整理、分析され活動計画に反映されます。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

地域にあった細やかな計画づくりを進めていくのは良い試み。



SDGsなど、福祉に身近な話題を取り入れることも大切。



有償のボランティア活動もこれからは重要になる。



次の世代に良い後姿を見せないといけない。



支えあいの輪が広がります!

おらほの支えあいマップ「わくや」

地域生活課題の早期把握を目指し、住民主体による生活ネットワークづくりを進めるために行政区ごとに作成している「おらほの支えあいマップ「わくや」」の更新作業を9月から始めました。

更新作業は地域の関係者(自治会長、行政区長、民生委員児童委員、自主防災組織代表、地域福祉会長)の協力と行政・社協との連携により実施しています。

今年度より、おらほの支えあいマップ「わくや」と新たに町が作成を進める避難行動要支援者名簿・個別支援計画が一体的に進められることとなり、地域住民と行政・福祉専門職等とが、これまで以上に連携した要支援者の避難支援が可能になります。

災害時の支援は自助と公助では限界もある。災害が起こる前からの話し合いや計画づくりが大切。



普段からの見守り活動を役割分担して効果的に行っている。無理なく続ける事が大切。





重層的支援体制整備事業とは、

地域住民が抱える課題が複雑化・複合化する中、子ども・障がい・高齢・生活困窮といった分野別の支援体制では、複雑・複合的な課題や狭間のニーズへの対応が困難になっている現状に対し、属性や分野を超えた取組を柔軟に実施することで、課題を抱える相談者やその世帯への包括的な支援や、地域住民等による地域福祉の推進を展開しやすい体制を整備するための事業です。

厚生労働省・宮城県・宮城県社会福祉協議会に協力をいただき、涌谷町との共催で「重層的支援体制整備事業に関する相談支援専門職・職員向けオンライン研修会」を開催し、相談支援機関職員、町職員、(町内外)社会福祉協議会職員の参加(計52名)がありました。

講師の厚生労働省 地域共生社会推進室 係長 大和望氏からは「重層的支援体制は人と人との繋がり仕組み。体制を進めることでより持続した支援体制が構築でき、支援者支援にも繋がる」とお話がありました。また、「涌谷町には支援体制を構築するための住民と専門職、専門職同士の繋がりがある」との言葉もいただき連携強化に向けた共通意識を持つ貴重な機会となりました。

重層的な支援について情報共有を!

重層的支援体制整備事業に関する
相談支援専門職・職員向けオンライン研修会

愛称は、「福祉わくわくネットワーク」です!



町内の福祉事業所に参画いただき、事業所同士の連携強化、地域課題の把握と解決に向けた環境整備、相談体制の構築を目指し、会議を開催しています。

今回は、この会議の愛称と今年度取り組みたいことを構成員の投票により決定しました。次回からはお互いの意見を活発に発言できるように、グループワークを行います。

また、涌谷町が昨年度設置した「涌谷町災害時要配慮者支援チーム」については、発災時に避難活動が円滑に行えるよう、水害を想定した避難訓練に取り組む予定です。

愛称と今年度取り組みむことが決定!

涌谷町福祉事業所連携推進会議

平常時からのネットワーク構築に向けて今年度取り組むこと

- ① 事業所同士の相互理解を深める
- ② 福祉なんでも相談窓口の開設
- ③ 事業所紹介パンフレット等の作成



「わくや・やめな」を
「わくや・やめな」は始める「やめな」>

わくや地域まるごと会議 分科会

テーマ「見守り活動」

昨年度から検討を進めている「あんしん連絡カード」について、分科会考案の記載項目とルールを決定しました。今後、普及促進へ向け、各行政区へ周知を図っていきます。若い世代も含め、多くの方に見守り活動に興味をもってもらえるよう、分科会発信のプロジェクトを検討していきます。



テーマ「集いの場」

コロナ禍において、感染対策に配慮した展示会スタイルの集いの場を開催した行政区の取り組みを、協議体イチャオシの活動として広報していくことになりました。また、多世代が多く集まる屋外での集いに注目し、手作りベンチの設置など、気軽に利用・参加ができる地域コミュニティを意識していきます。



テーマ「生活支援」

町民バスに乗りう！プロジェクトからスタートした暮らしの足確保支援。更にながりを広げようと、買い物支援についても検討を進めています。具体的なニーズ把握という課題は残りましたが、住民・団体・企業・福祉事業所など、多様な主体ができることを出し合つことから始めていきます。



おらほの

支えあい企業

高齢者や障がいをお持ちの方、妊娠中の方など、ちょっとした手助けが必要な方々が日常生活で困りごとを抱えた際に活用することができる、暮らしを支える様々なサービスを調査しています。

株式会社 アサヒ薬局

住所 浦谷町字本町84-3

電話番号 0229-42-2035

代表者 布施 清さん

実施内容

- ・院外処方箋への対応(配達可)
- ・誤薬を防ぐ、薬の一包化

定休日 日曜、祝日、年末年始

対象者 町内在住の方

※遠方でも郵送対応します。

まずはお気軽にお電話ください！



朝昼晩の薬をまとめて包装(一包化)することで、服薬する際に、わかりやすく、飲みやすくなるよう配慮しています。また、処方箋の方を待たせないよう、市販薬以外でも配達対応をしています。

活動の例

うちの美容室では、来店が難しい方に対して、ご自宅まで出張サービスをしています。



うちで購入してもらった商品は、希望があれば家までお届けします。



「うちもこんなことやってるよ!」、「そういえばあそこのお店で、こんなサービスやってたな」など、情報をお持ちの方はぜひ教えてください!

問い合わせ先 ☎43-6661 (担当: 地域支援係・高橋)

令和3年度

ぐんぐん育つ福祉の芽！
福祉への関心を高めよう！

福祉作文コンクール 入賞者紹介

〔小学校低学年の部〕



優秀賞

題名

「わたしと手話」

箕岳白山小学校3年

中澤 実久

〔小学校高学年の部〕



優秀賞

題名

「大好きなじいじ」

月将館小学校4年

関谷 胡花

受賞、
おめでとう
ございますー！



ボランティアセンター通信

わくや大の会

ボランティアグループ「わくや大の会」の皆さんが、今年4月に旧世代館に開所した子どもの丘保育所(NPOみやぎ・せんだい子どもの丘)の環境整備のため活動しました。職員だけでは、除草等を十分に行うことが難しいとのお話があり、社協のボランティアセンターが調整を行いました。

刈払機・発電機・エンジンブロウ・生垣バリカン等の機材もボランティアの皆さんが準備してくださり、除草作業だけでなく、周辺の生垣の剪定も実施することができました。猛暑の中、汗をかきつつ「未来の涌谷を担う子供たちのために」と作業を行ってくれました。きれいになった敷地を見て、園児も職員の皆さんも喜んでくれました。

支えあおう



大の会の合言葉は「周りの皆に幸せ感を与えることが出来るなら!!」

「長寿お達者教室」

参加者募集中!

アタマとカラダの体操で、いつまでも元気に楽しく生活できるような健康づくりに取り組んでいます。座ったままでもできる体操をしているので、体力に不安のある方も安心です。

脳トレでは「これ、難しいね」「こう考えると簡単だよ」と和気あいあい、笑顔いっぱい楽しまれているので、お気軽にご参加ください。多くの方の参加をお待ちしています。

【開催日】	11月	12月
ゆうらいふ	10日(水)	1日(水)
涌谷公民館	15日(月)	15日(水)

※11月の涌谷公民館は、当会事業の都合により、17日(水)から15日(月)へ変更になっています。



【時間】 10時～11時30分

【持ち物】 運動しやすい服装、飲み物、マスク、鉛筆等

【参加費】 100円(参加申し込みは不要です)

問い合わせ先 ☎43-6661(担当：地域支援係・川村、三塚)

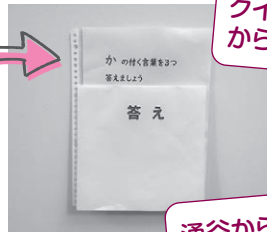
～わたしたちは、あなた「ゆう：You(利用者・家族・地域住民)」と共に、
あなたの生活「らいふ：Life(人生・生命・生涯)」を大切にします～

でい散歩 楽しみながら機能訓練♪

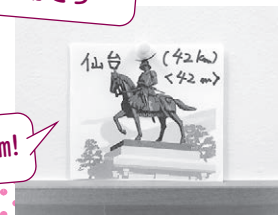
ゆうらいふのデイサービスでは、施設の大きさと廊下の長さを利用し、リハビリも兼ねた散歩をしています。廊下には、クイズや距離を書いたイラストを貼り、ただ歩くだけでなく、利用者の方々が楽しみながら散歩できるよう工夫しています。

「疲れないよ。みんなと一緒に歩くと」「楽しみのひとつだよ」と利用者の皆さんからの評判も上々です。感染対策のため、しばらくお休みしていましたが、少しずつ再開していきます。

ながい廊下の壁には…



クイズやとんち文字で脳トレ!
からだ+あたまの運動です



浦谷から仙台まで42km!

今後も、社協が内部職員向けに開催する研修会等の案内・周知等を行い、顔の見える関係づくりを進めていきます。

オンラインを活用!



今後も定期的に
参加したいとの声も!

介護現場で「あるある?」な場面を、職員が寸劇で再現! ワークを通して、自身のケアを振り返りながら、グリーゾーンなケアについて考える機会となりました。

研修「これってあるある?」
グリーン・ユニークな学びを!

町内関係事業所との繋がりがつくりと今後の連携強化を目的に、福祉わくわくネットワーク構成事業所へ、内部職員向けの研修会への参加を呼びかけました。

職員研修
福祉事業所と
繋がるうプロジェクト始動!

介護職員初任者研修講座

8月2日から9月29日まで、宮城県指定介護職員初任者研修講座を開講し、受講生8名が資格を取得しました。

「研修を終えて」

二カ月続いた研修を振り返ると、研修が始まる前と終えた今とでは、介護に関する知識もそうですが、気持ちや考え方がだいぶ違います。研修を受講する前は利用者さんに何でも親切に、やりにくいことを手伝ってあげれば良い、極端に言うところも思っていました。ところがその考えは、利用者さんの生きがいや、身体面に悪影響を及ぼしてしまうことを、研修を通して学ばせていただき、利用者さんに対する接し方や考え方が変わりました。

あつという間の二カ月でしたが、私たち受講生はそれぞれの現場で、今回学んだことを生かして、支援を必要とする人たちのためになれるよう精進していきます。

受講生 佐々木 武志



令和3年大雨災害義援金を募集します

7月及び8月の大雨により、各地で甚大な被害が発生しました。涌谷町共同募金委員会では、被災者支援の一助のため、義援金の募集受付を行います。

なお、下記内容は中央共同募金会の募集となります。受け付けた義援金は中央共同募金会へ送られ、被災状況に応じた按分率に基づき、被災者へ配分されます。

▽口座振込での募金

三井住友銀行	東京公務部支店	普通	0162529	(福)中央共同募金会	災害義援金口
りそな銀行	東京公務部支店	普通	0126781	(福)中央共同募金会	

※各同行本支店窓口からの送金は手数料無料

▽現金での募金

涌谷町共同募金委員会(事務局：涌谷町社協内)にて受付いたします。

※特定の被災県へ義援金を送りたい方は、当該県共同募金会のホームページをご確認ください。

(青森県共同募金会、長崎県共同募金会、長野県共同募金会、佐賀県共同募金会、広島県共同募金会、福岡県共同募金会)

問い合わせ先 ☎43-6661(担当：総務企画課)

令和3年度赤い羽根共同募金運動へのご協力について



町民の皆様には、共同募金運動に対しご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

今年度も10月1日から誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう「じぶんの町を良くするしくみ。」として、赤い羽根共同募金運動が全国的に展開されています。

涌谷町共同募金委員会においても、皆様の地域の共同募金奉仕委員(行政区長)を中心に募金運動を展開しております。共同募金へのご協力は任意となっております。無理のない範囲でのご協力をお願い申し上げます。

赤い羽根共同募金の使いみち(例)

子育て世代の支援のために



エプロンおばさんと遊ぼう広場の開設

生活でお困りの方の支援のために



フードバンク事業の実施

地震・台風等の災害ボランティア活動に



災害ボランティアセンターの運営

このほかにも、保育施設等への助成を行っています。

むすび丸ピンバッジ募金のご協力について



宮城県共同募金会では、むすび丸ピンバッジを頒布し、子ども食堂を運営する施設・団体をはじめ、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた人々を支援している団体などを応援する事業を行っています。

涌谷町共同募金会においてもコラボバッジの取扱いを行っています。

応援価格 **500円**

問い合わせ先 ☎43-6661(担当：総務企画課)

令和3年度お福分け事業のお知らせ(町受託事業)

～食品を無料配付します～

新型コロナウイルス感染症などの影響で生活が苦しい世帯(涌谷町内在住の方)に食品を無料配付します。

提供期間

- ・ 11/15(月)～11/20(土)
- ・ 12/13(月)～12/18(土)
- ・ 1/17(月)～ 1/22(土)

※いずれも9時から17時

場 所 ゆうらいふ

注意事項

- ・ 事前に電話での予約をお願いいたします。
- ・ 各月100セット限定になりますので、最終日を待たず早期終了する場合があります。
- ・ 1世帯1セットの配付となります。
- ・ 各月1回のご利用が可能です。



問い合わせ先 ☎43-6661(担当：地域支援係)

まるごと受け止める社協の相談窓口



日常生活で困りごとのある方へ

生活相談所

「毎日の生活が不安」「仕事のことでの悩みがある」「今後どうしたらいいかわからない」等、ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

日程・場所 11月24日・笹岳地域ケアセンター
12月22日・ゆうらいふ
1月26日・笹岳地域ケアセンター
時 間 13時から15時(予約不要)



生活費でお困りの方へ(生活資金の貸付のご案内)

緊急小口資金特例貸付

対 象 者：新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し緊急・一時的な貸付が必要な世帯

貸付限度額：100,000円以内

※特別な条件にあたる場合は、200,000円以内

据置期間：1年以内 償還期間：2年以内

連帯保証人：不要 貸付利子：無利子

総合支援資金特例貸付

対 象 者：新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し日常生活の維持が困難な世帯

貸付限度額：月200,000円以内(二人以上)
月150,000円以内(単身)

貸付期間：原則3か月以内

据置期間：1年以内 償還期間：10年以内

連帯保証人：不要 貸付利子：無利子

申込期限は11月末まで。実施主体は、宮城県社会福祉協議会となります。

問い合わせ・申し込みは、涌谷町社会福祉協議会までご相談ください。

その他、随時相談を受け付けております(平日9時～17時)。お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 ☎43-6661(担当：地域支援係・草刈) メールアドレス mail20@wakuya-sfk.net

お知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染 防止対策について

当会では、左記のとおり感染防止対策を実施しておりますので、「理解」「協力」のほどよろしくお願いたします。

【来所の際のお願い】

- マスクの着用をお願いします。
- 施設の入り口での「検温」、「入館者名簿への記入」、「アルコールによる手指消毒」等の協力をお願いします。
- 適宜換気を行いますので、上着等での調整をお願いします。

○社会的距離の確保のために、会場の席配置等が変更となる場合があります。

お問い合わせ先 ☎43-6661

心温まる善意ありがとうございます

(5月22日から10月22日)

▽寄附金

- ・匿名様 5,000円
- ・匿名様 30,000円

▽寄附物品

- ・大和みゑ子様 おむつ等 298点
- ・匿名様 おむつ
- ▽フードバンク事業のため
- ・涌谷ライオンズクラブ様 食品等 126kg
- ・フードドライブによる寄付 食品等 71kg

ボランティア活動保険に加入しよう

ボランティア活動保険とは、活動中によるケガや他人をケガさせてしまったり、他人の財物を損壊した場合に補償する保険です。

安心してボランティア活動をするために、保険に加入しましょう。

▽保険期間 申込日翌日からその年度内

▽保険料 300円〜700円

※加入プランによって異なります。

お問い合わせ先 ☎43-6661
地域支援係・山田

介護予防出前事業「脳力アップ倶楽部」を活用ください

地域や企業でのサロン活動や健康教室等へ社協職員がお伺いし、認知症予防の脳トレや講話等を行います。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 ☎43-6661
地域支援係・川村

子育て支援事業「エプロンおばさん と遊ぼう広場」を開催しています

未就学の子どもたちとその保護者を対象に、自由遊びや子育て相談を通して、交流を図る場としています。参加費・申込不要です。多くの参加をお待ちしています。

▽日時 毎週木曜（祝祭日・年末年始除く）

10時〜11時30分

▽場所 ゆつらいふ多目的ホール

お問い合わせ先 ☎43-6661
地域支援係・高橋

支えあいっさいかい（再開・再会） セットを貸し出します

コロナ禍でも活動を再開して地域の皆さんと再会できるお手伝いするための支援セットを貸し出しています。

▽貸出物品

消毒用アルコール（手指、物用品）、非接触式体温計、利用者名簿、飛沫防止パネル等

お問い合わせ先 ☎43-6661
地域支援係

ひとり暮らし高齢者ふれあい事業 「やうら会」を開催しています

介護予防体操やレクリエーションを通して高齢者のつながりづくりや社会参加の場としています。

▽日にち 11月16日、12月17日

▽時間 10時〜11時30分

▽場所 涌谷公民館

▽参加費 200円

▽対象者 町内に居住する70歳以上のひとり暮らし高齢者

お問い合わせ先 ☎43-6661
地域支援係・柴

不審な電話や詐欺にご注意を！

新型コロナウイルス感染症に便乗した特殊詐欺が全国で確認されています。個人情報や通帳、キャッシュカード、暗証番号等の搾取にご注意ください。

また、社会福祉協議会の職員を名乗って、家族構成等をしつこく聞き出す不審な電話が発生しています。

「おかしい」と思ったら一人で対応せず、必ず誰かに相談しましょう

新型コロナウイルスワクチン接種の支援を行っています（町受託事業）

涌谷町と涌谷町社協では新型コロナウイルスワクチン接種を希望する高齢者や障がいをお持ちの方で、予約が困難な方や接種会場への移動が困難な方への支援を行っています。

ワクチン接種の手続きでお困りの方は、下記までご相談ください。

▽支援内容

- ①接種予約の支援、予約票の記入等の支援
- ②接種会場までの送迎
- ③接種時の付き添い介助

問い合わせ先 涌谷町福祉課包括支援班 ☎43-5111
涌谷町社会福祉協議会 ☎43-6661

